

2023年度

ヒントが
みつかる
4日間

「ふくし」の伝え方、プログラム、悩んでいませんか



北海道

福祉教育・ボランティア学習 夏&秋セミナー

講話や話題提供など
多彩な内容が
盛りだくさん!!

会場：市民活動プラザ星園

(札幌市中央区南8条西2丁目)

会場参加とZOOMオンラインのハイブリット開催です

参加費：各セミナー2,000円(1日みの参加も同額)

定員締切：各セミナー初日の7日前まで

参加申込：お申込み、各セミナー詳細はQRコード
または <https://wellbedesign.jp/> から



夏セミナー 講師：日本福祉教育・ボランティア学習学会
理事 小林洋司さん(日本福祉大学准教授)

[テーマ] 「ふくし」を伝える福祉教育
～福祉の伝え手育成の実践から～

▶8/22(火) 15時～17時 ▶8/23(水) 10時～14時

秋セミナー 講師：日本福祉教育・ボランティア学習学会
会長 野尻紀恵さん(日本福祉大学教授)

[テーマ] 福祉教育の実践と事例
～福祉教育でつなぐ子どもの共育～

▶10/26(木) 15時～17時 ▶10/27(金) 10時～14時



ー 夏&秋セミナーは「北海道新聞社会福祉振興基金」と「日本福祉教育・ボランティア学習学会」の助成を申請中ですー

平仮名「ふくし」は、ふだんの・くらしの・しあわせを意味します

主催：北海道の福祉教育とボランティア学習を学び合う会

共催：日本福祉教育・ボランティア学習学会、一般社団法人 Wellbe Design

協力：社会福祉法人 北海道社会福祉協議会

仲間に
入りませんか

セミナー開催のおもい

全国社会福祉協議会では、1968（昭和43）年の「市町村社協における当面の活動指針」において福祉教育を明文化し、これからの社協活動における福祉教育の必要性を提起しました。以後、今も多くの市区町村社協では、高齢者や障害者の疑似体験などの福祉教育の学び方だけが踏襲され、これからの我が国における地域共生社会の実現の為の福祉教育・ボランティア学習のあり方が問われています。

そこで、本セミナーでは全2回で、これからの未来を紡ぐ、福祉教育・ボランティア学習のあり方を基礎から学び、福祉教育を推進していくためのネットワーク形成と、協同実施のできるプラットフォーム構築を北海道内で実現すべく、有志にて企画しました。

ぜひとも、福祉教育・ボランティア学習に携わる、市区町村社協職員皆様、福祉教育・ボランティア学習に興味・関心のある皆様のご参加をお待ちしております。

セミナー参加者の感想

「福祉教育」の楽しさや地域福祉における重要性について改めて学ぶことができました。普段の社協業務でおこなっていることが、事業の枠組みを超えて「福祉教育」につながっていると感じました。誰かの思いが活動の原動力になっているということに改めて感じることができました。

北海道の福祉教育とボランティア学習を学び合う会とは？

本会は、2019年11月23日・24日に北海道札幌市で開催された、日本福祉教育・ボランティア学習学会第25回北海道大会の実行委員会メンバーを中心に組織されました。会の目的は、北海道内の福祉教育・ボランティア学習の学び合いの機会創出と、福祉教育を推進していくためのネットワーク形成、協同実施のできるプラットフォームの構築です。

現在、社会福祉協議会職員、福祉団体関係者を中心に組織されています。本セミナーは2022年度に続いて2年目の実施となります。

さらに学びを深めたい方はコチラもおすすめ！！

『全道福祉の学習推進セミナー』

日程：2024年1月16日（火）予定
講師：野尻紀恵さん
主催：北海道社会福祉協議会

※詳細は社協、学校等に別途案内
予定です。
※推進セミナーは別途、お申込み
が必要です。

